

記入日 2024 年 11 月 15 日

一般社団法人日本薬学生連盟 2025 年度執行部立候補申請書

立候補者氏名	佐藤 凜紗
立候補する役職	交換留学委員会 委員長
大学/学部/学科	明治薬科大学/薬学部/薬学科
学年	3 年生
所属	交換留学委員会/国際渉外部/μ stream
日本薬学生連盟での活動経歴	2022 年 6 月 日本薬学生連盟入会 2022 年 8 月 交換留学委員会所属 2023 年 8 月 交換留学プログラム地域リーダー 2024 年 2 月 交換留学プログラム地域リーダー 2024 年 3 月 年会 食生活と社会のつながり 企画長 2024 年 5 月 国際渉外部所属 2024 年 8 月 交換留学プログラム地域リーダー 現在、2025 年 2 月交換留学プログラムに向けて地域リーダーとして活動中
立候補動機	私は 1 年生のときに交換留学委員会に入り、現在に至るまで交換留学プログラム(以下 SEP)運営に携わってきました。運営を通して他のスタッフとの企画作りや海外の薬学生と交流することの難しさを知ると同時に、それ以上の楽しさを感じてきました。SEP の魅力をもっと広めたいと思うようになり、次第に本部役員として弊団体に貢献したいと思うようになりました。現委員長の推薦もあり、立候補いたしました。
問題点と改善案	1.新規スタッフの獲得 現在、SEP 参加者はほとんどが交換留学委員に限られています。そこでコロナ禍以前に存在していた一般参加者枠を復活させ、まずは SEP の魅力を知ってもらう機会を提供することを提案します。 2.反省会について SEP 後に企画ごとに反省を行い、良かったところや改善点を挙げています。現状ではそれらが次の SEP スタッフに共有されていない、または委員長や地域リーダーを通して対応しています。これでは細かい情報やニュアンスが伝えられません。そこでその係を担当したスタッフが直接次の係に説明する場を設けることを提案します。そうすることで少しずつ細かい運営の質を上げることができます。それに加えてスタッフ間のコミュニケーションが増え、結果的に情報伝達ミスを防ぎ、意見を出しやすい雰囲気にすることができます。
活動計画	【年間スケジュール予定】 4 月 地域リーダーミーティング、新規スタッフ獲得、スタッフ交流会 5~8 月 夏 SEP の企画・運営 10 月 地域リーダーミーティング、新規スタッフ獲得、スタッフ交流会 9~2 月 冬 SEP の企画・運営 3 月 後任への引継ぎ 【通年で行う活動】 ・海外の団体が主催するオンラインイベントのスタッフへの紹介 ・英語能力を向上させる機会の定期的な提供 ・SNS を通じた広報活動

所信

私は漠然とした海外への興味と憧れを持って入会し、活動を始めました。留学生と積極的に交流したいと思う一方で、英語力に自信がなく話しかけたくても話しかけられないことがありました。また、そんな自分が悔しくてたまりませんでした。しかしそんな私は弊団体での活動を通して一步踏み出す勇気が以前より持てるようになりました。それは周りのスタッフやこれまで出会ってきた留学生が与えてくれたものだと思っています。海を隔て、文化も背景も異なる本来なら関わることのなかった薬学生。そんな私たちはネイティブではない英語という共通言語を用いることで互いを知り、友達になることができました。遠いと感じていた海外は思ったよりも離れていないことを知りました。

また、弊団体で行動力の塊のような仲間たちに出会いました。彼らにも無意識のうちに影響され、動かされてきたように感じます。やりたいと思ったことが実行できる環境は貴重です。これからは私もスタッフに影響を与える側でありたいと強く思います。

英語へのハードルを下げ、スタッフが自由に活発に活躍できる委員会を目指します。スタッフ、留学生ともに学び合える価値のある場を提供するために細かなサポート体制とスタッフ同士の綿密な連携をより一層推進します。

加えて本団体の協力団体である μ stream の 2024 年度部長を務めており、交換留学委員会との合同企画を行ってきました。交換留学委員会での活動を通じて今後も協力団体および提携団体との関係強化に努めます。

最後に交換留学委員長になった暁には、これまで私が体験してきた以上の素敵な経験を国籍問わず多くの薬学生に提供することに尽力すると誓います。